

# 住団連

豊かな住生活をめざして—

平成30年7月号 Vol.296



ホームページに全文掲載しています ホームページ <http://www.JUDANREN.or.jp>

## ◇平成30年度定時総会並びに 第2回理事会を開催

一般社団法人住宅生産団体連合会は、『平成30年度定時総会並びに第2回理事会』を平成30年6月20日「ホテルグランドアーク半蔵門」において開催し、以下の通り報告並びに決議されました。概要は以下の通りです。



### 【定時総会】

#### (報告事項)

- ・第1号報告 平成29年度事業報告の件
- \*本件は、上記の内容を報告いたしました。

#### (決議事項)

- ・第1号議案 平成29年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認の件
- ・第2号議案 理事7名選任の件
- ・第3号議案 入会金及び会費に関する基準の改正の件
- \*本件は、原案のとおり承認可決され、阿部 俊則理事（積水ハウス㈱代表取締役会長）、川畑 文俊理事（旭化成ホームズ㈱代表取締役社長）、河野 晴彦理事（大成建設㈱専務執行役員）、國井 総一郎理事（㈱ノーリツ代表取締役社長）、芳井 敬一理事（大和ハウス工業㈱代表取締役社長）、大野 年司理事（大野建設㈱代表取締役社長）、玉置 敏子理事（一般社団法人JBN・全国工務店協会 常務理事）の7名が新たに選任され、就任いたしました。

なお、池田 英輔理事（旭化成ホームズ㈱会長）、北野 亮理事（パナソニック㈱エコソリューションズ社 社長）、樋口 武男理事（大



## 10月は住生活月間

和ハウス工業㈱代表取締役会長）、松井 達彦理事（大成建設㈱常務執行役員、和田 勇理事（積水ハウス㈱相談役）の5名が辞任いたしました。（五十音順）

### 【理事会】

#### (決議事項)

- ・第1号議案 会長選定の件
- ・第2号議案 副会長選定の件
- ・第3号議案 会長の職務代行順序の件
- ・第4号議案 参与並びに事務局長の委嘱の件
- \*本件は、原案のとおり承認可決され、阿部 俊則理事が会長に、芳井 敬一理事が副会長にそれぞれ選定され、就任致しました。

#### (報告事項)

- ・第1号報告 代表理事及び業務執行理事による業務執行状況報告の件
- \*本件は、上記の内容を報告いたしました。

定時総会後の記者会見では、阿部会長より、「建替えとリフォームを両輪とし、良質なストック財産を作ることによって、若年層にも手が届く既存住宅の流通市場を作ることが大切。来年に予定される消費増税に対しては、住宅需要の落ち込みを防止するための万全な対策を、更にボリュームゾーンに対する即効性のある施策を要望していきたい。」との考えが示されました。



## 一般社団法人 住宅生産団体連合会 役員名簿

平成30年6月20日現在

役 職	氏 名	常勤・非常勤	所 属 ・ 役 職
会 長	阿部 俊則	非常勤	積水ハウス株式会社 代表取締役会長
副会長	市川 俊英	非常勤	三井ホーム株式会社 代表取締役社長
〃	竹中 宣雄	非常勤	ミサワホーム株式会社 取締役会長
〃	市川 晃	非常勤	住友林業株式会社 代表取締役社長
〃	芳井 敬一	非常勤	大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長
専務理事	小田 広昭	常 勤	一般社団法人住宅生産団体連合会
理 事	大野 年司	非常勤	大野建設株式会社 代表取締役社長
〃	岡田 正人	非常勤	スウェーデンハウス株式会社 代表取締役社長
〃	神山 和郎	非常勤	日神不動産株式会社 代表取締役会長
〃	川畑 文俊	非常勤	旭化成ホームズ株式会社 代表取締役社長
〃	河野 晴彦	非常勤	大成建設株式会社 専務執行役員
〃	國井総一郎	非常勤	株式会社ノーリツ 代表取締役社長
〃	関口 俊一	非常勤	積水化学工業株式会社 取締役 専務執行役員 住宅カンパニープレジデント
〃	寺井 茂幸	非常勤	株式会社寺井工務店 代表取締役社長
〃	松下 龍二	非常勤	パナソニック ホームズ株式会社 代表取締役社長
〃	宮原 年明	非常勤	株式会社 ヤマダ・エスバイエルホーム 代表取締役社長
〃	村石 久二	非常勤	スターツコーポレーション株式会社 代表取締役会長兼グループ CEO
〃	山科 忠	非常勤	トヨタホーム株式会社 代表取締役社長
〃	青木 徹	非常勤	一般財団法人住宅生産振興財団 専務理事
〃	川井 正仁	非常勤	一般社団法人全国中小建築工事業団体連合会 専務理事
〃	川本 俊明	非常勤	一般社団法人日本ツーバイフォー建築協会 専務理事
〃	合田 純一	非常勤	一般社団法人プレハブ建築協会 専務理事
〃	玉置 敏子	非常勤	一般社団法人JBN・全国工務店協会 常務理事
〃	花沢 仁	非常勤	一般社団法人全国住宅産業協会 常務理事
〃	本多 直巳	非常勤	一般社団法人リビングアメニティ協会 専務理事
〃	松川 隆行	非常勤	一般社団法人日本木造住宅産業協会 専務理事
監 事	松野 仁	非常勤	株式会社日本建築住宅センター 会長
〃	細田 正典	非常勤	株式会社東急ホームズ 代表取締役社長

## ◇第14回「家やまちの絵本」 コンクール募集開始のお知らせ

(一社)住宅生産団体連合会では、今年も第14回「家やまちの絵本」コンクールを開催することになりました。募集期間は平成30年7月20日(金)から9月6日(木)です。

概要は次の通りです。

### ■趣旨

当団体は、かねてより一般の方々向けに、住まいに係る有益な情報の提供を行ってまいりましたが、その一環として、多くの方々に家族との暮らしや住まいについて、関心が高まることを期待して、以下の「コンクール」を開催いたします。

### ■募集期間

平成30年7月20日(金)～9月6日(木)(消印有効)

### ■テーマ

「家やまち」への思い・夢、あこがれの家、好きなまちなどを手作り絵本に

### ■募集部門

- A. 子どもの部 小学生以下(保護者による製本の手伝いは可)
- B. 中学生・高校生の部
- C. 大人の部 (18歳以上)
- D. 合作の部 (制作者が複数の場合)

### ■表彰

国土交通大臣賞(1作品)、文部科学大臣賞(2作品)、住宅金融支援機構理事長賞(1作品)、都市再生機構理事長賞(1作品)(いずれも副賞図書カード5万円)、住生活月間中央イベント実行委員会委員長賞(4作品、同図書カード3万円)、入選作品(各部門上位5作品以内、同図書カード1万円)

### ■審査日程

平成30年9月初旬～下旬(10月～11月に、ホームページ上で発表及び発送をもってお知らせします。)

### ■表彰式

平成30年10月13日(土、予定)、住生活月間中央イベント記念式典会場において、上位5作品の

制作者を対象に表彰式を行います。

### ■展示

10月から11月にかけて、住宅金融支援機構のギャラリー会場において、上位5作品を展示します。

### ■主催

住生活月間中央イベント実行委員会

### ■共催

一般社団法人 住宅生産団体連合会

### ■後援

国土交通省、文部科学省、住宅金融支援機構、都市再生機構、東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、愛知県、京都府、兵庫県、福岡県の各教育委員会

### ■審査委員

小澤紀美子(東京学芸大学 名誉教授)

町田万里子(手作り絵本 研究家)

勝田映子(帝京大学 教育学部 初等教育学科 准教授)

北方美穂(あそびをせんとや生まれけむ研究会 代表)

楨 英子(淑徳大学 総合福祉学部 教育福祉学科 教授)

前田豊稔(豊岡短期大学 通信教育部こども学科 准教授、こどもには もっと自然を「ナチュラル アートハウス」代表)

武井利行(国土交通省 住宅局 木造住宅振興室長)

山崎徳仁(住宅金融支援機構 地域支援部 技術統括室長)

原 武(都市再生機構 広報室長)

小田広昭(住宅生産団体連合会 専務理事)

(順不同、敬称略)

### ■募集要項詳細

「住宅・すまい Web」

<http://www.judanren-sumai.jp/ehon/index.html>

住団連

<http://www.judanren.or.jp/>

※この資料についてのお問合せ：広報部 原田、  
「家やまちの絵本」コンクール事務局 矢口

## ◇平成30年度第1回「成熟社会居住研究会」公開パネルディスカッション 開催

政策委員会の成熟社会居住研究会（座長：(株)マザアス代表取締役社長（ミサワホームグループ）吉田肇）は、5月31日に今年度第1回成熟研を開催しました。

今回のテーマは、「郊外住宅団地の超高齢化、地域包括ケアシステム、サ高住、住宅のバリアフリー化」をテーマとし、3つの基調講演と、明治大学理工学部建築学科の園田眞理子教授をファシリテーターにパネルディスカッションを行いました。

3つの基調講演は、(株)吉武都市総合研究所代表の吉武 俊一郎氏が「郊外住宅地の超高齢化と再生の可能性－これまでの成熟研での取り組みを通じて－」をテーマに、これまで同氏が手掛けた住宅地（横浜・八王子等）の再生事例を紹介。セキスイオアシス代表（兼）積水化学工業（株）住宅カンパニーフロンティア事業統括部高齢者事業グループ長の岸 英恵氏は「民間企業と地域包括ケアとの関係－住宅のBFリフォーム地域ケアの拠点形成等を通じて－」をテーマに、バリアフリーリフォーム事業での人材育成の重要性と顧客へのアプローチ方法などを解説しました。また、えいじんぐ・でざいん研究所所長で、元・成熟研座長の平山良平氏は、同氏も講師を務める京都SKYシニア大学の様子を紹介。高齢者の好奇心の強さや学ぶ意識の高さを伝えた上で、こうしたヤングシニアの育成・支援に可能性があるとしました。

その後のパネルディスカッションでは、国土交通省住宅局安心居住推進課の石坂聡課長も参加し闊達な意見交換を行いました。成熟社会居住研究会では定期的に本研究会を開催し、高齢化社会に伴う空家問題等が進む郊外住宅団地の再生方法他、政策提言等を進めます。



園田教授



左より、石坂課長、吉武氏、岸氏、平山氏

## <委員会活動（5/16～6/15）>

【運営委員会】 (6月6日)

◎第269回運営委員会

（審議事項）

1. 専門委員会委員の推薦に関する件  
（報告事項）
1. 平成30年度定時総会並びに平成30年度第2回理事会附議案件について
  2. 第14回「家やまちの絵本」コンクール開催について
  3. リフォーム事業に関わる人材育成・セミナー調査について
  4. 平成30年度建築規制合理化要望（案）について
  5. 平成30年度海外視察研修会概要について
  6. 「住生活産業ビジョン」について
  7. 平成30年度産業廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会の開催について
  8. 2018年「テレワーク・デイズ」参加企業等の募集について

【政策委員会】

◎政策委員会 (6月14日)

・審議事項

- (1) 消費税率10%引上げへの対応について ⇒ 消費税率10%引上げに伴う需要落込み防止対策（案）について松島住宅税制・金融委員長より説明があり、委員間で議論がなされた。
- (2) 「住生活産業ビジョン」について ⇒ 「住生活産業ビジョン Ver.2018」について山本住生活産業ビジョンWG座長より説明があり、委員間で議論がなされた。

◎住生活産業ビジョンWG (6月1日)

- ・「住生活産業ビジョン」のまとめ ⇒ 住宅局からの意見を踏まえ、「住生活産業ビジョン Ver.2018」としてまとめに向けた議論を行った。あわせて概要版も作成することとした。

◎広報戦略検討PT (6月11日)

- ・H.P改訂案（ホーム画面構成）について ⇒ 委員より意見を募り、改訂プレゼンコンペに向けた課題の集約を図った。
- ・マスコミとの意見交換会について ⇒ 発信テーマ、対象等に関する検討を行った。

## 【専門委員会】

### ◎住宅税制・金融員会 (5月30日)

- ・ 駆け込み・反動減対策アンケート結果について  
⇒反動減対策を検討するタスクフォース発信の内容に対する対応討議。
- ・ 消費増税10%対策に向けた検討 ⇒要望案の検討結果とシュミレーション説明。

(6月6日)

- ・ 駆け込み・反動減対策 住団連の対応について  
⇒反動減対策を検討するタスクフォース発信の内容に対する対応まとめ。
- ・ 消費税10%対策に向けた要望事項について  
⇒反動減対策要望事項の討議と内容説明。
- ・ 平成31年度要望項目について ⇒年度税制改正要望及び補助要望のまとめ内容提示。

### ◎住宅性能向上委員会 (5月18日)

#### 1. 住宅政策動向について / 国土交通省住宅局住宅生産課

#### 2-1 SWG1・SWG2 活動報告

- ・ 基礎断熱評価法 TG での検討状況について。
- ・ 床暖房評価に関する要望に対する改善について。
- ・ 住宅性能関係制度に関する合理化要望について。
- ・ H30年度建築物省エネ法講習会等の実施計画案提案について。

#### 2-2 IoT等先進技術活用WG 活動報告。

- ・ IoT関連事項並びに太陽光発電システム関連について。

#### 3-1 ウィズガス CLUB シンポジウム (6/14開催) について。

### ◎住宅性能向上委員会 WG (6月11日)

#### 1. 住宅政策の動向について / 国土交通省住宅局住宅生産課

#### 1) シックハウスの動向について 2) 省エネ施策の動向について。

#### 1) SWG1 活動状況報告

- (1) 住宅性能関係制度に関する合理化要望案について。
- (2) 基礎断熱評価法 TG における検討状況について。
- (3) エネルギー消費量計算プログラムの Ver. UP について。
- (4) ZEH ロードマップフォローアップ委員会とりまとめについて。
- (5) 集合住宅における ZEH ロードマップ検討委員会とりまとめについて。

(6) 「平成30年度サステナブル建築物等先導事業(省CO2先導型)」LCCM住宅部門に関する情報。

#### 2) SWG2 活動状況報告。

- (1) H30年度 住宅事業者向け建築物省エネ法講習会の実施計画について。
- (2) 省エネ住宅消費者普及WG 発足と概要案について。

#### 2. 「住宅における良好な温熱環境」の実現についての研究報告 / (一財)ベターリビング

#### 1) ウィズガス CLUB シンポジウムについて。

### ◎住宅性能向上委員会 SWG1 (5月31日)

- ・ 住宅性能関係制度の合理化要望提案についての検討。
- ・ Jクレジット制度概要。
- ・ 省エネ評価におけるドアの熱貫流率評価方法アンケート集約。

(6月13日)

- ・ 住宅性能関係制度の合理化要望提案についての検討 ⇒国交省住宅生産課と項目別に討議。
- ・ 床暖房の敷設率(2世帯)について。

### ◎住宅性能向上委員会 SWG2 (5月29日)

- ・ 建築物省エネ法に関する平成30年度講習会企画検討 ⇒全国12会場で計画予定。
- ・ 省エネ住宅消費者普及WG 発足と概要案について ⇒国交省住宅生産課指導の下、6/26第1回WG開催。

### ◎住宅ストック委員会 (5月22日)

- ・ 「住宅ストック研究会」の平成30年度上期の活動状況について ⇒昨年12月より実施した「リフォーム事業に関わる人材育成・セミナー調査」報告書の報告及び傘下会員企業への展開方法について検討。①リフォーム事業に関わる人材育成・セミナー調査について。②リフォームの地位向上のアイデア出しについて ⇒リフォームの売上が伸びない要因として、その地位が低い点が指摘されており、地位向上に向けたアイデア出しのまとめ(案)について議論。
- ・ 石井国土交通大臣への要望項目について ⇒その結果、「建設業法上の課題(技術者配置義務)」が抽出され、今後、石井国土交通大臣への要望書に盛り込む。

### ◎消費者制度検討委員会 (5月25日)

- ・ 匠総合法律事務所 秋野弁護士のご講話 ⇒「法律相談の傾向と民法改正への準備」として、

①法律相談の最新の傾向、②弁護士見解書発行の傾向、③民法改正が住宅業界に与える影響等、についてのご解説と質疑応答。

- ・杉浦委員より、取り組み事例の報告。⇒セルコホーム（株）より、「CLT モデル施設実証棟『東北大学セミナールーム』」との建築事例の紹介
- ・三隅委員より、取り組み事例の報告。⇒積水ハウス（株）より、「アフターサービス社員 人材育成について」の最近の取り組み状況の報告。

## ◎環境行動分科会 (5月28日)

- ・平成30年5月21日開催 室内濃度指針値案の今後の方針に関する 関係業界意見交換会について ⇒渡辺委員より意見交換会にての検討内容について資料を基にご説明いただいた。⇒指針値新規設定3物質については、厚生労働省の有識者会議にて改めて設定の必要性について再検討されることとなった。
- ・第1回 クリーンウッド法推進連絡会議について ⇒同会議は、国土交通省・経済産業省・農林水産省 3省の連絡会。⇒資料内容の確認を行った。
- ・最近の住宅政策の動向について ⇒住宅生産課作成の資料内容を確認した。
- ・H30年度の視察について ⇒視察先の検討を行い、決定した。

## ◎産業廃棄物分科会 (5月28日)

- ・塩ビ工業・環境協会 塩化ビニルのリサイクルについて ⇒同協会担当者より配布資料の内容をご説明いただき、意見交換を行った。
- ・メジャーヴィーナス・ジャパン株式会社 石綿含有建材 積替保管施設に係る現在の状況について ⇒同社担当者より、従前に視察した時点からの保管施設の改善内容等についてご説明いただき、意見交換を行った。
- ・環境省 通知：「石綿含有仕上塗材の除去等作業における石綿飛散防止対策について」への対応状況について ⇒気中濃度測定についての環境省委託業者からの資料内容を確認した。
- ・平成30年度 建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会のスケジュール、講師・事務局担当について ⇒講習会のスケジュール、講師・事務局担当を確認した。⇒講習会で使用する資料投影用のパソコンは、原則、住団連から発送を行うこととなった。

・平成30年度 建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会のテキストについて ⇒テキスト案の確認を行った。

・H30年度の視察について ⇒視察先の検討を行った。

## ◎建築規制合理化委員会 (5月29日)

- ・建築行政に関する最近の動き①最近の告示改正等について②平成29年度要望について ⇒建築指導課深井防災対策室長よりご説明とコメント及び意見交換を実施した。
- ・平成30年度規制合理化要望（案）について審議 ⇒微修正を前提に大筋承認された。
- ・建築規制合理化委員会 WG 活動について ⇒WG 座長より報告。
- ・基礎・地盤技術検討 WG 活動報告について ⇒WG 座長より報告。
- ・建設業法勉強会活動報告について ⇒WG 座長より報告。
- ・今後の規制合理化要望のスケジュールについて ⇒各 WG 開催予定について事務局より報告。

## ◎建築規制合理化委員会 WG (5月25日)

- ・平成30年度規制合理化要望（案）について審議 ⇒建築指導課より、要望内容についてヒアリング。⇒要望案についてコメントと最終確認。⇒感震ブレイカーの普及促進案についての説明
- ・防火関連告示化ニーズについて ⇒ニーズについてヒアリングを実施した。

## ◎国際交流委員会 (5月28日)

- ・平成30年度海外視察研修会について ⇒審議の結果9月27日から5泊7日でダラス、ロス地域への視察に決定し6月中に募集をかけることとした。
- ・2018年 IHA 中間総会について ⇒8月29日からオーストラリアで開催の中間総会へ出席を決め参加要請を行った。
- ・IHA のワーキンググループ参加要請について ⇒現状参加 WG の確認と今後の住団連の対応を審議した。
- ・豪州住宅産業協会（HIA）との会談報告と覚書締結について ⇒豪州にて日本企業の事業推進協力を頂いている HIA 代表との会談報告と今後の協力関係を含めた覚書の締結について審議を行った。